

# 学校だより 平成 30 年 5 月号



## 知根っ子

奄美市立知根小学校  
[創立 61 年 児童数 11 名]

校訓： 強く 正しく 最後まで

### にここに登校 満足して下校

校長 松元 浩幸

#### 「地域とのつながりを考える」

知名瀬方面から登校してくる児童の集団登校指導をしてくださっている益田順二さんが、「しまバスの運転手さんから、『知根っ子の子どもたちは、横断歩道を渡った後に、待っている車にお辞儀をしてくれる。見ていて気持ちがいい。子どもたちからパワーをもらっています。』という話を聞いて、私まで嬉しくなりました。」という話をしてくれました。礼儀正しい行いをした子どもたち、それを見守る運転手さん、そして、そのことを我が事のように語ってくださる益田さん。皆さんの子どもたちへの「思い」が繋がっているのを感じ、胸が熱くなりました。地域に見守られながら育つ知根っ子たちは、本当に幸せ者だと感じています。

先日、根瀬部町内会の敬老祝賀会に出席させていただきました。余興の部で子どもたちは、本の朗読、唄、踊りなどを披露し、皆さんからたくさんの拍手をいただきました。発表後は、会場の皆さんも子どもたちも、みな満足気な笑顔。

子どもたちと敬老の皆さんが、そして地域と学校が繋がった瞬間だったように思います。



## 春の一日遠足

5月2日(水)は一日遠足でした。天気にも恵まれ、みんなで大浜海浜公園までの道のりを1時間以上かけて歩きました。公園内の海洋展示館を見学した際は、沢山の種類の魚や貝を見ることができ、ウミガメに直接えさをあげることもできました。

昼からは磯遊びを楽しむなどして、改めて奄美の自然の豊かさを体感した一日でした。



## 不審者対応の訓練

5月21日(月)に防犯教室を実施しました。不審者が校内に侵入した際の避難の仕方や、下校時に不審者から声をかけられた時の対処などについて学習しました。この日は、こども110番の方にも参加してもらい、聞き取りをしてもらうなどの御協力をいただきました。奄美市内でも多くの不審者情報を耳にします。学校・家庭・地域が連携して、子どもたちの安全が確保できるよう御協力よろしくお願ひします。



## 土砂災害出前講座

大島支庁建設部建設課職員の方を講師にお招きして、土砂災害についての学習をしました。土砂災害発生時の映像を見たり、模型を使った実験で土砂災害の起こる仕組みについて学習したりしました。

実際に身近で災害が発生した時にどのような備えが必要なのか、また、自分の命を自分で守りぬくことができるよう、子どもたちも真剣に話を聞いていました。(5月14日・月に実施)



## ハブ咬傷予防講座

5月22日(火)に名瀬保健所の方から、ハブの生態やハブから身を守る術について教えてもらいました。大きなハブを目の当たりにして、否が応でも身近な存在としてのハブの恐ろしさを感じた子どもたちでした。十分に気をつけたいです。



## プール清掃・プール開き

5月20日(日)にプール掃除がありました。朝は天気が悪く心配しましたが、地域や保護者の皆様の協力により、無事終了することができました。ありがとうございました。23日(水)にはプール開きを行い、泳ぎ初めを楽しみました。今年も遠泳大会に向けて練習頑張ります。



## [6月の主な行事]

- 1日(金) 集合学習(1~4年小湊小にて) 5・6年宿泊学習の休養措置日
- 9日(土) 土曜授業 遠泳大会練習
- 11日(月) 眼科検診
- 14日(木) 租税教室(5・6年)
- 17日(日) 家庭の日・市民清掃の日
- 18日(月) ふるさと体験留学(~22日)
- 19日(火) スケッチ大会
- 20日(水) 海で遊ぼう
- 22日(金) 全校給食
- 23日(土) 子どもと一緒に読書の日

